

運転手不足の路線バス運行を再設計

川崎駅～東扇島で直行バス×周回バス×モビステによる運行モデルを試行！

～モビステ（川崎マリエン）ではイベントも実施します～

川崎市は、令和8年3月2日（月）から3月13日（金）までの期間、川崎駅と東扇島を結ぶ快適な通勤環境の創出や、運行効率の改善の検証、また川崎マリエンにおいて、乗換時の負担軽減や滞留性の向上に資する乗換機能の検証を行うため、次の3つの取組を連携して実施します。

- ① 川崎駅東口と川崎マリエンを結ぶ「直行バス」の実証運行を実施
- ② 東扇島東地区を周回する「周回バス」の実証運行を実施
- ③ 直行バスと周回バスの乗換拠点となる川崎マリエンには、デジタルサイネージや待合スペースを備えたモビリティステーション「モビステ・トライアル at 川崎マリエン」を試験的に設置

また、3月7日（土）には、本実証実験に関連して、川崎マリエンに隣接する東扇島中公園のキャンプ場を活用したアウトドアイベントを実施し、にぎわいの創出と施設利用の促進を図ります。

【実験概要】



1 直行バス・周回バスの概要

- 直行バスは、川崎駅東口と川崎マリエンを結び、途中バス停には停車しません。
- 周回バスは、東扇島東地区を各停で運行します（「川05」系統と同じ。東扇島西公園方面は運行区間外）。
- 直行バスの乗り場は、川崎駅東口 11番乗り場、川崎マリエンの乗り場は、川崎マリエン交流棟前の新設バス停です。
- 周回バスは、川崎マリエン交流棟前の新設バス停で乗り換えが必要です。

※直行バスと周回バスは実験期間中に新たに運行するもので、これまでの「川05」系統のダイヤ（各停）、乗り場に変更ありません。

- 運行期間 令和8年3月2日（月）～3月13日（金）
- 運行時間 12時台～17時台（運行ダイヤは別紙参照）
- ルート
 - ①直行バス 川崎駅東口～川崎マリエン（片道約30分）
 - ②周回バス 川崎マリエン～（東扇島東地区）～川崎マリエン（1周約15分）
- 運賃 ①直行バス 大人 440円（小児 220円）※通常運賃220円（110円）に直行料金220円（110円）を加算した金額です。
②周回バス 無料
- 支払い方法 交通系IC、現金、定期券（定期券をお持ちの方は、通常運賃との差額の220円をお支払いいただくことで御乗車いただけます。）
- 車両 ①直行バス ロマンスシート型（座席数38席）、
②周回バス 路線バス型（座席数25～30席程度）
- 実施主体 川崎市まちづくり局
- 運行主体 川崎市交通局（川崎市バス）
- その他 立ち乗り可、事前予約不要、
事業検証のため、利用者向けアンケートを実施
乗車特典として、市バスキャラクター「かわさきノルフィン」のエコバックをプレゼント



川崎駅東口乗り場
引用：川崎市バスマップ



川崎マリエン乗り場
引用：川崎マリエン HP

※「川05」系統のバス停は通常どおり運行します

2 川崎マリエンを活用したモビリティステーションの設置

待ち時間などの乗換時の負担軽減や川崎マリエンの更なる滞留性の向上に資する乗換スペースとしての検証を行うため、直行バスと周回バスの乗換拠点として、川崎マリエン交流棟1階にモビリティステーションを試行的に設置します。

<設置機能の例>

- ・直行バスと周回バスを乗り換える臨時バス停を設置
- ・マリエン交流棟1階にアウトドア仕様の椅子、テーブルやバス時刻表、施設紹介、イベント情報等を表示するデジタルサイネージを設置し、快適な乗換環境を整備
- ・直行バスの利用特典として、コーヒーなどのドリンクサービス（セルフ）を無料提供



川崎マリエン交流棟1Fの現況



新たに設置するサイネージ例

3 東扇島中公園キャンプ関連イベントの実施

川崎マリエンに隣接する東扇島中公園の「キャンプ場」、「バーベキュー場」を活用して、キャンプ・アウトドアに係るイベントを開催します。当日は直行バスの利用者の皆様への特典（イベントの優先体験や飲食物の割引などを予定）も企画しております。会場へのアクセスは、是非、直行バスや川崎市バスを御利用ください。イベント詳細は、市ホームページに掲載します。

- ・日 時 令和8年3月7日（土）10時～16時（予定）※荒天時中止
- ・場 所 東扇島中公園（川崎市川崎区東扇島38-1）
- ・参加費 無料（どなたでも御参加いただけます。）
- ・内 容 アウトドア、キャンプ^{たきび}（焚火実演等）、モビリティに関すること、施設内のデジタルスタンプラリー等

※詳細は決まり次第、市ホームページに掲載してまいります。

4 市ホームページ

詳細については、下記市HPを参照ください

- ・<https://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000184378.html>



市ホームページ

5 本実験の狙い

バス運転手不足は全国的に深刻化しており、将来の輸送力確保には構造的な改善が必要です。川崎駅から東扇島まで運行する当該路線は、片道10キロを超える長大路線であり、今回は、路線を直行バスと周回バスに分けることで限られた運転手で路線の効率化を図るとともに、利用者のニーズを踏まえ、乗車時間の短縮などによる快適な通勤環境づくりへの効果を検証します。まずは、2週間の短い期間で実験を行い、利用者ニーズ等を把握し、今後の展開につなげます。

問合せ先

【実験全体に関すること】

川崎市まちづくり局交通政策室 藤島 電話 044-200-1485

【バスの運行に関すること】

川崎市交通局自動車部運輸課 徳原 電話 044-200-3204

【川崎マリエンに関すること】

川崎市港湾局川崎港管理センター港湾管理課 赤羽根 電話 044-287-6026

別紙

① 直行バス（川崎駅東口～川崎マリエン）

川崎駅発→川崎マリエン行 直行バス 【川崎駅11番のりば】					川崎マリエン発→川崎駅行 直行バス 【川崎マリエンのりば】				
12:05	13:23	14:41	15:58	17:13	12:43	14:01	15:18	16:35	17:50

② 周回バス（川崎マリエン～川崎マリエン・左回り）